

令和2年度各事務事業の実績

1 学級支援員派遣事業(旧)さわやかスクールサポート事業(学級支援)…学務課

【事業の内容】

通常学級に在籍する支援の必要な児童生徒への生活指導及び自立支援を行うことで、学校・学級の円滑な運営、事故防止を図るとともに、学級集団の少人数化により、きめ細かな個に応じた指導を充実させ、中1ギャップの解消及び基礎学力の向上を図ります。

支援を必要とする児童及び生徒が在籍する通常学級に対し、生徒指導の充実と健全な学級運営を図るため、学級担任等の教員の補助を行うアッピースマイルサポーターを配置しました。

【事業の対象】

○通常学級に特別な支援を必要とする児童生徒が在籍する全小・中学校33校と平方幼稚園
アッピースマイルサポーター(令和2年度は120人)

【決算額】

平成30年度 100,812千円、平成31年度 81,981千円、令和2年度 550円(別途「会計年度任用職員」に係る費目を支出)

2 魅力ある学校づくり事業…指導課

【事業の内容】

教員の指導力の向上を図るとともに、児童生徒・保護者・地域から信頼される学校を築くため、市立幼稚園及び小・中学校において教育課題の研究を推進します。各学校に対して、3年サイクルで【①研究準備→②研究1年目→③研究2年目<研究発表>】、2年間の計画的な研究を委嘱しています。各学校では創意工夫を生かした教育活動を展開することにより、魅力ある学校づくりを行っています。また、上尾市教育研究会に対して、全体研修会や各部会の研究の補助金を交付し、教職員の資質の向上を図っています。

【事業の対象】

上尾市立幼稚園・小・中学校

【決算額】

平成30年度 3,344千円、平成31年度 3,494千円、令和2年度 2,879千円

【参考指標】

上尾市学力調査における国語・算数(数学)・英語の総合
(全国平均を50としたときの平均値)

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小学校	50.4	51.1	50.8
中学校	51.7	51.3	51.8

3 学力向上支援事業…指導課

【事業の内容】

学力調査結果の分析を多面的に行い、学力向上策を立案して、学習指導に取り組むことにより、児童生徒一人一人の学力を向上させます。

各小・中学校の児童生徒一人一人に「確かな学力」を育成するため、標準学力検査用紙を用いて、基礎的な学力定着の実態を把握し、学校の教育課程の編成や学習指導方法の工夫・改善に役立てます。

【事業の対象】

上尾市立小学校 第2学年・第3学年・第4学年・第5学年・第6学年 全児童

上尾市立中学校 第1学年・第2学年 全生徒

【決算額】

平成30年度 7,531千円、平成31年度 7,613千円、令和2年度 7,547千円

【参考指標】

上尾市学力調査における国語、算数・数学、英語（中学1年生のみ）の総合
（全国平均を50としたときの平均値）

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小学校	50.4	51.1	50.8
中学校	51.7	51.3	51.8

4 指導方法改善事業…指導課

【事業の内容】

適正な教育課程を編成・実施し、教育活動の充実や教員の指導力の向上及び授業の充実を図るために必要な図書・資料の作成・配布、研修会の開催等を行います。また、学力向上プランの作成、上尾市立小・中学校教育指導計画基本方針の印刷製本（全教職員への配布。配布数は1,000冊）、研修会の開催等、教師用指導書・教師用デジタル教科書の整備などを行います。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校 全児童生徒・教員及び管理職 各種研修会等参加者

【決算額】

平成30年度 14,227千円、平成31年度 11,342千円、令和2年度 129,681千円

【参考指標】

上尾市学力調査における国語、算数・数学、英語（中学1年生のみ）の総合
（全国平均を50としたときの平均値）

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小学校	50.4	51.1	50.8
中学校	51.7	51.3	51.8

5 教育研究開発事業…指導課

【事業の内容】

本市小・中学校が、文部科学省、国立教育政策研究所、埼玉県教育委員会の委嘱を受け、研究を行います。

主な研究の内容は、埼玉県道徳教育研究推進モデル校事業による道徳科の研究、国立教育政策研究所指定教育課程研究指定校事業による総合的な学習の時間におけるプログラミング教育の研究、学力保障スクラム事業による国語科、算数科の研究です。

【事業の対象】

上尾市立上尾中学校、上尾市立鴨川小学校、上尾市立東町小学校

【決算額】

平成30年度 3,418千円、平成31年度 1,050千円、令和2年度 270千円

【参考指標】 令和2年度から調査なし

指 標 名	平成30年度	平成31年度
道徳の時間に扱った話を「『自分だったらどうするか』と、自分のこととして考えることができるようになった」と回答した生徒の割合	92%	95%

6 日本語指導職員派遣事業…学務課**【事業の内容】**

日本語が理解できない児童生徒に、日本語や日本文化習得の支援を行い、授業をはじめとする学校生活に意欲をもって参加できるようにするため、在籍する小・中学校に日本語指導職員を配置する。令和2年度は、17人を配置し、指導員派遣率（派遣数/申請数×100）は、100%でした。

【事業の対象】

児童生徒42人（内訳：タガログ語14人、中国語11人、モンゴル語1人、英語10人、スペイン語2人、ヒンドゥー語2人、インドネシア語1人、ベンガル語1人）

【決算額】

平成30年度 3,176千円、平成31年度 3,143千円、令和2年度 0円(別途「会計年度任用職員」に係る費目を支出)

7 中学生海外派遣研修事業…指導課**【事業の内容】**

コミュニケーション能力、英語力、表現力をはじめ、将来、国際社会で貢献できる人材として必要な資質・能力及び態度を有した生徒を育成するため、中学生に豊かな国際感覚を養い、国際社会に貢献できる人材として必要な能力や態度を育成する教育活動の一環として、市立中学校に在籍する生徒を対象に、8日間のホームステイや授業体験、スポーツ交流、文化交流等の英語研修等のプログラムを特色とした11日間の海外派遣研修を実施します。

【事業の対象】

上尾市立中学校第3学年生徒 22人

【決算額】

平成30年度 8,580千円、平成31年度 8,002千円、令和2年度 0円

【参考指標】 令和2年度は実施なし

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
海外派遣研修応募生徒数	53人	63人	
海外派遣研修派遣生徒数	22人	22人	

8 ALT配置事業…指導課**【事業の内容】**

小学校では「外国語活動」の授業を通して、外国語に慣れ親しみ、外国語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、中学校では、「外国語科」の授業をとおして、英語力の向上、コミュニケーション能力の育成を図っています。児童生徒が、国際社会において、外国の方と積極的にコミュニケーションを図ろうとする能力や英語力、態度を身に付けるための体験的学習や国際理解教育を推進するため、ALTを配置します。平成31年度より、小学校

1・2年生においては、余時数を利用して年間10時間程度の外国語活動を実施するほか、他教科の授業でALTを活用する「ALTアシスト授業」の実施により、ALTの「生きた英語」に触れる時間を週に1時間程度確保しています。また、外国語活動の授業以外に、休み時間等を活用し、児童とALTが自由に会話を楽しむイングリッシュトークを実施するほか、日常的にALTと触れ合う機会を充実させています。児童は授業だけではなく、教育活動全体を通してALTと関わる機会が増え、小学校段階から日常的に英語で会話ができるようになることを目指し、市内小学校のALTを25人とし、ALTを全校に配置しました。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校 全児童生徒

【決算額】

平成30年度 87,962千円、平成31年度 108,761千円、令和2年度 111,340千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小・中学校ALT配置人数	29人	35人	35人
ALT1学級当たり年間活用時数 (小学校)	35.6時間	52.7時間	52.7時間
ALT1学級当たり年間活用時数 (中学校)	43.7時間	63.1時間	63.1時間

9 英語教育推進事業…指導課

【事業の内容】

児童生徒が、英語に対する興味・関心を高め、英語力の向上を図るために、英語力4技能測定、英語弁論大会を実施します。

【決算額】

平成30年度 0円、平成31年度 8,332千円、令和2年度 19,285千円

【参考指標】

市内中学2年生のCEFR（外国語運用能力）A1レベル以上の生徒割合
（文部科学省が定める目標値50.0%）

	平成31年度	令和2年度
中学2年生	82.6%	82.6%

10 中学生社会体験チャレンジ事業…指導課

【事業の内容】

生徒の勤労観や職業観を育成し、社会性や自立心、表現力、礼儀作法、コミュニケーション能力などを養うため、市内中学校生徒が市内等の事業所等において2日間の社会体験活動を行い、進路指導・キャリア教育を推進します。また、教職員と事業所担当者等との打合せ、教職員やPTAによる各事業所等への巡回、校長による各事業所等への挨拶などを通して、学校、保護者及び地域との連携を深めます。

【事業の対象】

上尾市立中学校第2学年生徒

【決算額】

平成30年度 760千円、平成31年度 663千円、令和2年度 25千円

【参考指標】 令和2年度は実施なし

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
職場体験事業所数	235	233	
「将来の職業など、自分の進路について考えるようになった」と回答した生徒の割合	51%	45%	

11 教科用図書等整備事業…指導課**【事業の内容】**

体育科・社会科の授業において、準教科書及び副読本の効果的な活用による授業内容の一層の充実を図り、児童生徒の基礎基本の定着、豊かな心の醸成を図るため、小・中学校の体育科、保健体育科の準教科書、社会科の副読本の無償給与と市独自の「社会科副読本」の作成・配布を行います。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校全児童生徒

【決算額】

平成30年度 9,156千円、平成31年度 7,323千円、令和2年度 7,194千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
体育科準教科書整備率	67%	67%	67%
保健体育科準教科書整備率	100%	100%	100%
社会科副読本整備率	100%	100%	100%

12 幼稚園・保育所と小学校の連携推進事業…指導課**【事業の内容】**

幼児教育及び幼児教育を踏まえた小学校入学期の児童への指導・支援について共通理解を図るため、上尾市幼・保・小連携合同研修会を開催します。本研修会において、幼児教育に造詣の深い講師を招いた講演会やアプローチプログラム及び接続期プログラムを用い、関連する教育活動について共有、協議することで幼小（保小）の円滑な接続を図ります。

【事業の対象】

上尾市立幼・小・中学校（園）の教職員
 上尾市立保育所の職員
 上尾市内私立保育園・幼稚園・認定こども園職員

【決算額】

平成30年度 59千円、平成31年度 65千円、令和2年度 18千円

13 特別支援学級補助員派遣事業…学務課**【事業の内容】**

市内小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒一人一人のニーズに応じる教育の充実を図るため、特別支援学級において、担任教員の行う指導の補助に当たるため、特別支援学級補助員を特別支援学級が置かれる市内小・中学校に配置する。

【事業の対象】

特別支援学級配置校

小学校22校 47学級 児童216人、中学校7校 17学級 生徒87人

【決算額】

平成30年度 27,755千円、平成31年度 32,766千円、令和2年度 0円(別途「会計年度任用職員」に係る費目を支出)

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
補助員配置数 ※1	18人	22人	22人
補助員配置率 ※2	64%	79%	76%
補助員対象研修回数	9回	9回	6回

※ 1 配置は全て小学校（中学校は特別支援学級2学級以上の場合、教員数>学級数となるため）

※ 2 補助員配置率＝補助員配置校数／特別支援学級配置校数（小・中学校）
小学校の配置率は100%

14 小中学校特別支援教育就学奨励事業…学務課**【事業の内容】**

市内小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図ることを目的として、学用品費、修学旅行費、学校給食費等の対象となる経費の一部を援助する。

【事業の対象】

小学生：受給者162人（対象者170人） 中学生：受給者64人（対象者71人）

【決算額】

平成30年度 7,709千円、平成31年度 7,622千円、令和2年度 6,620千円

15 中学校特別支援学級設置事業…学務課**【事業の内容】**

特別支援教育推進委員会の基本方針に基づき、計画的に上尾市内の中学校に特別支援学級、通級指導教室を設置する。

【決算額】

平成30年度 0円、平成31年度 14,940千円、令和2年度 10,641千円

16 特別支援教育推進事業…指導課**【事業の内容】**

特別支援教育担当者が研修を深め、各小・中学校で適切な指導、必要な支援、授業改善が図られるよう特別支援教育研修会を開催します。特別支援学級設置校と特別支援学校の交流を兼ねた合同作品展は、障害のある児童・生徒の創作意欲を喚起するとともに、市民にとっても、障害のある児童・生徒を理解する機会としています。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校の特別支援教育担当者及び市民

【決算額】

平成30年度 245千円、平成31年度 241千円、令和2年度 184千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
特別支援教育に係る研修会実施回数	8回	7回	2回
特別支援教育研修会参加率 ※	100%	100%	100%

※ 特別支援教育研修会参加率：研修会参加者数／33校×100

17 学校図書館支援員派遣事業(旧)さわやかスクールサポート事業（学校図書館支援）…指導課

【事業の内容】

読書活動は、児童・生徒が、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないものです。そのような「確かな学力」と「豊かな心」を児童・生徒に身につけさせるため、各小・中学校図書館の充実を図り、アップスマイル図書館支援員（1日4時間勤務）を小学校毎日、中学校週1回又は2回配置するなど、学校図書館の教育効果を組織的に高めることで、読書活動を推進します。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校全児童生徒

【決算額】

平成30年度 19,729千円、平成31年度 20,295千円、令和2年度 24,459千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小中学校に派遣する図書館支援員数	25人	25人	25人
1校当たりの派遣回数（平均）	小学校202回 中学校約55回	小学校202回 中学校約55回	小学校202回 中学校約55回
「読書が好き・どちらかといえば好き」と回答した児童生徒の割合（上尾市小・中学校学力調査結果より）	小学校76.8% 中学校70.5%	小学校76.9% 中学校71.1%	小学校77.5% 中学校73.4%

18 小中学校音楽会開催事業…指導課

【事業の内容】

市内小・中学校の児童生徒の音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育て、情操豊かな児童生徒の育成を図るとともに、教員の研修の機会とするため、毎年度1回「上尾市小・中学校音楽会」を実施しています。

【事業の対象】

上尾市立小学校児童・中学校生徒 約1,300名

【決算額】

平成30年度 1,266千円、平成31年度 1,356千円、令和2年度 0円

【参考指標】 令和2年度は実施なし

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
参加学校数	33校	33校	
参加者数（児童生徒及び一般）	約2,200人	約2,200人	

19 教科用図書等整備事業…指導課（再掲 ※11）**【事業の内容】**

体育科・社会科の授業において、準教科書及び副読本の効果的な活用による授業内容の一層の充実を図り、児童生徒の基礎基本の定着、豊かな心の醸成を図るため、小・中学校の体育科、保健体育科の準教科書、社会科の副読本の無償給与と市独自の「社会科副読本」の作成・配布を行います。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校全児童生徒

【決算額】

平成30年度 9,156千円、平成31年度 7,323千円、令和2年度 7,194千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
体育科準教科書整備率	67%	67%	67%
保健体育科準教科書整備率	100%	100%	100%
社会科副読本整備率	100%	100%	100%

20 学習支援事業…指導課**【事業の内容】**

小・中学校校外行事実施に係る引率者の入場料等の経費を一部負担し、支援する。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校教職員

【決算額】

平成30年度 126千円、平成31年度 114千円、令和2年度 11,971千円

※令和2年度については、小中学校における修学旅行等の校外行事のキャンセル料等補助金を該当校に交付した。（「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」）

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
引率者の入場料等の経費負担割合（%）	100%	100%	100%

21 生徒指導推進事業…指導課**【事業の内容】**

児童・生徒の非行・問題行動の未然防止と、健全育成及び学校生活の充実を図るため、4人の生徒指導支援員を要請のあった中学校へ派遣し、校内巡視や非行・問題行動をとる生徒への対応などを行います。また、上尾市生徒指導推進協議会の活動として、市内小・中・高校生に情報モラル啓発資料を配布します。各中学校区においては、区内小・中学校及び地域住民、警察等関係機関及び青少年育成団体、高等学校等と連携しながら、青少年健全育成活動、長期休業中のパトロールや補導を行い、地域と一体となった総合的な生徒指導を推進します。

【事業の対象】

上尾市立小学校全児童・同中学校全生徒

【決算額】

平成30年度 4,317千円、平成31年度 4,351千円、令和2年度 990千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小・中学校の暴力行為発生件数	1件	5件	16件
各中学校区における補導回数	406回	410回	223回

22 さわやか相談室運営事業…教育センター**【事業の内容】**

児童・生徒・保護者の身近な相談機関として市立中学校にさわやか相談室相談員を配置し、様々な相談に応じるなど有効に機能させています。また、不登校生徒が学級復帰を果たすまでの第一段階として、教育相談主任・学級担任等と連携し、生徒個々にカウンセリング等を実施しながら学級復帰をめざしています。

【事業の対象】

上尾市立中学校全11校

【決算額】

平成30年度 180千円、平成31年度 180千円、令和2年度 162千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
相談員が扱った相談の延べ回数	16,805回	15,932回	14,316回
相談の解決率 (解決件数/相談件数×100)	63%	66%	73%
不登校生徒数割合 (不登校生徒数/全生徒数×100)	3.68%	3.61%	3.68%

23 いじめ根絶対策事業（防止事業）…指導課**【事業の内容】**

児童・生徒の個々の状況を的確に把握し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応を図ります。問題行動等の原因や背景は様々ですが、最近ではネットやスマホ・携帯電話を介した「いじめ」が増加し、学校における「いじめ発見」が難しい事例もあります。児童・生徒の個々の学校生活における承認感や満足度等の状況を的確に把握するための心理検査や、ネットパトロール調査、いじめを考える授業等を実施し、よりよい学級集団の形成に資するとともに、教員の資質向上、保護者との連携などを通して、いじめ根絶の取組を市全体で推進します。

【事業の対象】

上尾市立小学校全児童・同中学校全生徒

【決算額】

平成30年度 6,284千円、平成31年度 6,312千円、令和2年度 6,387千円

24 いじめ根絶対策事業（相談事業）…教育センター

【事業の内容】

「いじめホットライン」を設置し、いじめられている児童・生徒の相談窓口とするなど、いじめ相談の迅速な対応を行っています。また、教育・社会福祉等の専門的な知識や技能を持ったスクールソーシャルワーカー（SSW）を配置し、いじめ等の問題で児童・生徒本人の心の問題とともに、置かれている環境に対し働きかけを行うなど、児童・生徒の問題行動等の解決を図っています。

【事業の対象】

上尾市立小学校全児童・同中学校全生徒

【決算額】

平成30年度 973千円、平成31年度 1,164千円、令和2年度 96千円、

【参考指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
いじめホットライン・ホットメール相談件数	8件	3件	1件
いじめ相談解決率	100%	100%	100%

25 人権教育推進事業（指導課分）…指導課

【事業の内容】

人権を尊重する教育と心豊かな人づくりを推進するなど人権尊重の意識を高めることで、いじめや差別をなくせる学校の実現と相手の立場に立って考える思いやりのある児童・生徒の育成を図ります。また、人権教育に視点をおいた指導方法の研究をより一層推進するとともに、人権教育研修会（人権教育現地研修会を含む。）を通して校長、教頭及び教員の資質向上を図ります。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校全児童生徒
上尾市立小・中学校管理職及び教員

【決算額】

平成30年度 1,176千円、平成31年度 1,161千円、令和2年度 1,091千円

【参考指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
人権教育に係る研修会・授業研究会実施回数	9回	8回	8回
人権作文・標語集等配布率 (配布数/児童生徒数×100)	100%	100%	100%

26 不登校児童生徒の学校適応指導事業…教育センター

【事業の内容】

不登校児童生徒の自立と学校生活への適応を図り、学校への完全復帰を含めた社会的自立を目的として様々な指導・援助を行います。体験学習を多く取り入れた活動や学生ボランティアによる学習支援を実施するなど、学校復帰に意欲のある者のより良い成長と自立を促します。

【事業の対象】

市内小・中学校不登校児童・生徒

【決算額】

平成30年度 492千円、平成31年度 435千円、平成2年度 592千円、

【参考指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
適応指導教室入級者数	9人	15人	8人
適応指導教室開設日数 (4月及び水曜日を除く平日) *夏休は火・木のみ開設	151日	136日	137日
学校への復帰率 (学校復帰した人数/入級者×100)	36%	80%	38%

27 教育相談事業…教育センター**【事業の内容】**

幼児・児童・生徒及び保護者の教育問題等に関する相談や軽度発達障害のある児童・生徒の相談及び各種知能検査・発達検査を行うなど、教育問題等の解消を図ります。特に不登校児童・生徒については、学校等に復帰させるなどの社会的自立を促します。

【事業の対象】

上尾市在住の幼児、児童・生徒、保護者及び関係者

【決算額】

平成30年度 248千円、平成31年度 240千円、令和2年度 232千円

【参考指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
教育相談実件数 (実人数+電話相談(匿名))	499件	508件	536件
教育相談延べ回数 (面接相談+電話相談+メール相談)	9,260回	11,127回	12,887回
教育相談終結率(※)	72.20%	68.00%	62.44%

(※) 終結(方向性を持って支援を継続しているケース+問題終結ケース)数/相談実件数×100

28 中学校部活動支援事業…指導課**【事業の内容】**

保護者、地域から部活動の活性化が望まれる中、部活動指導員(外部指導者)を配置することで、生徒の技能の向上を図り、安全を確保するとともに、全国・関東大会に出場する生徒の派遣にかかる費用を負担し、保護者負担を軽減します。また、部活動の充実及び活性化、生徒の意欲の向上と技能の向上を図り、生涯スポーツ・文化に親しむ習慣の基礎を養うことや目標を持った意欲的な学校生活を送ることを支援します。

【事業の対象】

上尾市立中学校全生徒

【決算額】

平成30年度 3,218千円、平成31年度 3,411千円、令和2年度 2,694千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
部活動指導員（外部指導者）配置率 （学校配置指導員数／学校が希望する指導員数×100）	100%	100%	100%
運動部活動加入率 （運動部活動加入生徒数／生徒数×100）	71%	70%	71%

29 児童生徒体力向上推進事業…指導課**【事業の内容】**

上尾市中学校体育連盟の学校総合体育大会及び県民体育大会兼新人体育大会の市内予選会や小学校体育連盟の陸上競技大会、親善バスケットボール大会などの実施を通して、児童・生徒の体力向上を図り、心身ともに健やかでたくましい人づくりを目指します。

【事業の対象】

上尾市中学校体育連盟・小学校体育連盟
上尾市立小・中学校全児童・生徒

【決算額】

平成30年度 4,604千円、平成31年度 4,378千円、令和2年度 1,758千円

【参考指標】 令和2年度は実施なし

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
（小学校）新体力テスト総合評価 5ランク中上位3ランクの児童の割合	81%	82%	
（中学校）新体力テスト総合評価 5ランク中上位3ランクの生徒の割合	88%	86%	

30 学校健康診断及び健康管理事業…学校保健課**【事業の内容】**

児童生徒の健康保持増進を図るため、内科や歯科などの定期健康診断や日常の健康観察、学校保健組織活動を小・中学校で実施する。

【事業の対象】

小学校児童 11,067 人、中学校生徒 5,686 人（R2.5.1 現在）

【決算額】

平成30年度 79,904千円、平成31年度 80,557千円、令和2年度 79,152千円

【参考指標】

○DMF 保有数（過去にむし歯になったことがある歯の本数を表したもの）

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小学校	0.16	0.19	0.16
中学校	0.92	0.78	0.82
全体	0.54	0.49	0.49

○健康診断 各検査受診人数及び2次検査受診人数・受診率

検査名	対象者	区分	平成30年度	平成31年度	令和2年度
尿検査	幼・小・中 全員（中は年 2回）	受診者	22,673人	22,280人	22,179人
		2次受診人数	782人	713人	857人
		2次率	3.4%	3.2%	3.9%
結核検診	小・中 全員	受診者	17,152人	16,872人	16,731人
		2次受診人数	17人	25人	31人
		2次率	0.1%	0.1%	0.2%
心臓検診	小1、中1	受診者	3,664人	3,595人	3,756人
		2次受診人数	112人	46人	56人
		2次率	3.1%	1.3%	1.5%
脊柱側弯 判定	小・中 全員	受診者	17,027人	16,696人	16,512人
		2次受診人数	993人	1,036人	919人
		2次率	5.8%	6.2%	5.6%
貧血検査	中2	受診者	1,497人	1,461人	1,289人
		2次受診人数	148人	124人	192人
		2次率	9.9%	8.5%	14.9%

* 定期健康診断（内科・眼科・耳鼻科・歯科）

* 就学時健康診断（身長・体重・視力・聴力・知能・内科・歯科・耳鼻科・眼科）

○上尾市の学校給食において食物アレルギーに対応している児童・生徒数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小学校	298人	318人	320人
中学校	60人	76人	104人
全体	358人	394人	424人

* 上尾市学校給食食物アレルギー対応方針の策定（平成30年度末）

31 学校環境衛生検査事業…学校保健課

【事業の内容】

学校の環境を衛生的に保持するため、学校薬剤師による定期環境衛生検査を実施します。また、その検査結果に基づき、学校への指導助言等を行い、必要な改善を図ります。

* 環境衛生検査

・ 給食室定期検査 学期1回 年3回

（手指大腸菌群検査、包丁、まな板大腸菌群、食器のでんぷん、脂肪質）

・ 空気検査 年2回（温度、相対湿度、二酸化炭素（年2回）ダニアレルゲン）

・ 照度検査 年2回（教室等の照度検査）

・ 黒板検査 年1回（明度・彩度）

・ 飲料水検査 年1回（水道水の遊離残留塩素等を検査）

・ プール水質検査 年1回（プール水の濁度、PH値、大腸菌などの測定）

プール検査については、新型コロナウイルス感染拡大の影響でプールの授業が中止となったため、施設点検のみを実施した。

【決算額】

平成30年度 15,112千円、平成31年度 13,979千円、令和2年度 9,205千円

32 小学校給食調理支援事業…学校保健課

【事業の内容】

小学校の児童に安心・安全でおいしい給食を提供するため、調理業務等に従事する小学校給食調理員を任用します。

当該事業は令和2年度から会計年度任用職員制度導入に伴い、廃止となり、職員課から予算配当された「会計年度任用職員人件費【学校給食費】」として新たに事業開始となりました。

【事業の対象】

小学校 22 校の自校式給食調理場

(各校の規模により正規給食調理員(各校2名配置)を含め、3名～8名配置)

学校給食調理業務員(旧嘱託給食調理員) 47人

給食調理補佐員(旧臨時給食調理員) 13人

スポット給食調理補佐員(旧臨時短期給食調理員) 22人

【決算額】

平成30年度 112,441千円、平成31年度 115,577千円、令和2年度 一千円

【参考指標】

○年間給食実施回数

平成30年度	平成31年度	令和2年度
190.0回/校	172.6回/校	169.8回/校

○学校ファームで収穫され、学校給食に使用した野菜の種類と年間使用量

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
たまねぎ	—	—	—
じゃがいも	11 Kg	94.5 Kg	43 Kg
にがうり	—	—	—
だいこん	—	—	71 Kg
精白米	36 Kg	18 Kg	18 Kg
白菜	—	—	—
ごぼう	—	—	—
ブロッコリー	—	—	—

○朝ごはんの摂取率

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
小学校	実績値	94.5%	94.1%	93.9%
	目標値	96.0%	96.0%	96.0%
中学校	実績値	92.0%	92.2%	89.6%
	目標値	94.5%	94.5%	94.0%

※実績値については小中学校とも指導課に確認したもの

33 小学校給食室設備整備事業…学校保健課

【事業の内容】

給食調理に必要な厨房備品等の更新や修繕及び保守点検や清掃などを行います。

○主な厨房備品等・・・回転釜、フライヤー、オーブン、食器洗浄機、熱風消毒保管庫、球根皮むき機、牛乳保冷庫、冷蔵庫、スポットクーラー等

【決算額】

平成30年度 41,391千円、平成31年度 39,727千円、令和2年度 42,433千円

34 小学校給食室衛生管理推進事業…学校保健課**【事業の内容】**

小学校 22 校給食室の衛生管理に必要な消耗品購入、細菌検査、給食室洗浄・消毒などを行います。

*主な検査・作業等

- ・細菌検査（検便検査 月 2 回）
- ・給食室洗浄（各校 年 1 回）
- ・給食室殺虫消毒（各校 年 2 回）
- ・給食室殺菌消毒（各校 年 2 回）

【決算額】

平成30年度 24,485千円、平成31年度 24,682千円、令和2年度 24,206千円

35 調理場備品等整備事業…中学校給食共同調理場**【事業の内容】**

中学校給食共同調理場及び中学校 11 校の自校調理場の設備、厨房調理機器等の整備・更新を行います。また、食器、洗剤、調理用品等の消耗品を購入します。

【事業の対象】

共同調理場

炊飯システム、グランドケトル、蒸気回転釜、蒸し庫、揚物機、焼物機、食器洗浄機、熱風消毒保管庫、球根皮むき機、カッターミキサー、冷蔵庫、冷凍庫 等

自校調理場

台秤、球根皮むき機、野菜裁断機、ガス回転釜、三槽シンク、消毒保管機、冷蔵庫、牛乳保冷庫、検食用冷凍庫、給湯器 等

【決算額】

平成 30 年度 35,129 千円、平成 31 年度 39,856 千円、令和 2 年度 123,772 千円

36 中学校給食調理業務委託事業…中学校給食共同調理場**【事業の内容】**

適正な人員確保、経費縮減等の観点から、平成 5 年 1 月給食開始当初より、調理等業務（調理・配送・洗浄・ボイラー等管理）を業者に委託しています。

【事業の対象】

中学校給食共同調理場及び中学校 11 校の自校調理場

【決算額】

平成30年度 213,192千円、平成31年度 209,897千円、令和2年度 191,262千円

【参考指標】

	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度
年間給食実施回数	187 回	170 回	146 回

※令和 2 年 3 月 2 日から 5 月 31 日まで臨時休業、牛乳提供のみの 16 回は含まず。

37 中学校給食献立作成事業…中学校給食共同調理場

【事業の内容】

中学校給食共同調理場の栄養士が献立を作成し、学校関係者が献立を審議決定する他、栄養管理システムの保守を行います。

【決算額】

平成30年度 989千円、平成31年度 125千円、令和2年度 130千円

38 教職員健康管理事業…学校保健課

【事業の内容】

教職員の健康保持を図るため、内科などの定期健康診断や胃検診、医師による面接指導を小・中学校及び平方幼稚園で実施する。ストレスチェックは教職員が50人以上勤める大規模校のみ実施してきたが、令和2年度より、全小中学校及び平方幼稚園、向原分校にて実施する。

【事業の対象】

定期健康診断…小中学校及び平方幼稚園の教職員（市費・県費・調理員） 約1,300人

胃検診…40歳以上、または希望者

B型肝炎抗体検査…養護教諭を対象に、希望者のみ

医師による面接指導…長時間労働者による健康不安の申出による

ストレスチェック…全小中学校及び平方幼稚園、向原分校の教職員・給食調理員の健康診断受診者

【決算額】

名称	対象者	区分	平成30年度	平成31年度	令和2年度
健康診断	教職員	決算額	9,579千円	9,493千円	10,076千円
		受診者	887人	879人	916人
胃検診	教職員 (40歳以上)	決算額	1,351千円	1,300千円	1,414千円
		受診者	291人	280人	299人
※医師派遣料		決算額	345千円	345千円	308千円
健康管理医	教職員	決算額	3,893千円	3,893千円	3,964千円
B型肝炎 抗体検査	養護教諭	決算額	185千円	133千円	178千円
		受診者	17人	12人	16人
面接指導	教職員	決算額	0円	0円	0円
ストレス チェック	教職員 給食調理員	決算額	507千円	324千円	917千円
		受診者(教)	213人	159人	36所属分
		受診者(給)	104人	103人	1,339人

*定期健康診断（体格・視力・聴力・結核の有無・血圧・尿・胃・血液検査・心電図）

人間ドック受診も可。未受診者には校長を通じ、受診する旨を指示している。

定期健康診断の結果表・問診票に基づき、健康管理医が血圧の確認、健康指導を行う。

*胃検診

直前の血圧確認や問診等のため、医師の立会いが必要。H30より医師派遣料を支払い。

39 通学区域検討事業…学務課

【事業の内容】

小・中学校の通学区域の編成に関し、基本的かつ総合的に検討協議するための「上尾市立小・中学校通学区域審議会」を運営しています。

【決算額】

平成30年度 152千円、平成31年度 78千円、令和2年度 57千円

40 コミュニティ・スクール推進事業…指導課**【事業の内容】**

地域のニーズを的確に学校運営に反映させ、学校・家庭・地域が一体となってより良い教育の実現に取り組むために、保護者や地域の方々が学校運営協議会の中で学校運営に参加する仕組みを構築します。

【事業の対象】

上尾市立各小・中学校

【決算額】

平成30年度 404千円、平成31年度 1,515千円、令和2年度 1,255千円

【参考指標】

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
学校運営協議会検討委員会実施回数	3回	3回	2回
学校運営協議会設置校数	3校	33校	33校

41 学校施設更新計画策定事業…教育総務課**【事業の内容】**

民間企業による策定支援を受けながら、令和2年7月に「学校施設のあり方に関する市民アンケート」を実施し、12月に「学校施設のあり方に関する市民アンケート報告書」を市教育委員会ホームページへ掲載しました。また、令和3年1月に「上尾市学校施設更新計画基本計画（案）」を作成し、1月から2月までの期間に市民コメント制度によるパブリックコメントを実施しました。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校 小学校22校 中学11校

【決算額】

平成30年度 11,024千円、平成31年度 8,027千円、令和2年度 20,660千円

42 小中学校図書整備事業…教育総務課**【事業の内容】**

子供たちの自主的・自発的な学習活動を支援するとともに、豊かな感性や情操を育む読書活動を推進するため、「学校図書館図書標準」（平成5年3月）を目標に、充実した学校図書館図書の整備を図ります。

【事業の対象】

小中学校の児童・生徒数（令和2年5月1日現在）

小学校・・・児童数 11,070人

中学校・・・生徒数 5,714人

【決算額】

平成30年度 30,143千円、平成31年度 30,166千円、令和2年度29,079千円

【参考指標】

○図書標準目標達成率（％）

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小学校	101.20	101.7	103.3
中学校	96.90	100.3	101.4

43 小中学校教育教材整備事業…教育総務課**【事業の内容】**

授業等で使用する学習教材、教具の整備・充実に努め、学習環境を整備します。

【事業の対象】

小中学校の児童・生徒数（令和2年5月1日現在）

小学校・・・児童数 11,070人

中学校・・・生徒数 5,714人

【決算額】

平成30年度 30,206千円 平成31年度 30,394千円、令和2年度 30,503千円

44 小中学校コンピュータ整備事業…教育総務課**【事業の内容】**

児童・生徒の情報活用能力を育成するための教育機器、ICT（情報通信技術）を活用した効率的な授業実現のための授業支援機器、校務の効率化のための校務機器等学校に配置しているコンピュータシステムの整備及び整備機器の保守を行います。

パソコン3,527台（教育用2,332台、校務用1,195台）、プリンタ、その他周辺機器

【事業の対象】

小中学校の児童・生徒及び教職員（令和元年5月1日現在）

小学校・・・児童数11,070人、教職員数601人

中学校・・・生徒数 5,714人、教職員数369人

【決算額】

平成30年度 211,682千円、平成31年度 282,687千円、令和2年度 507,238千円

【参考指標】

○パソコン設置台数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
教育用パソコン	1,702台	2,332台	16,926台
校務用パソコン	1,085台	1,195台	1,195台

45 児童生徒安全推進事業…学校保健課**【事業の内容】**

学校管理下における児童・生徒の安全・安心を確保するため、AEDの配備や教職員向けの応急手当普及員講習会などを行います。また、学校管理下における災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し、災害共済給付を支給します。

【決算額】

平成30年度 20,895千円、平成31年度 21,389千円、令和2年度 34,689千円

【参考指標】

○AED使用状況

平成30年度	平成31年度	令和2年度
3件 うち1回通電あり	2件 いずれも通電なし	3件 いずれも通電なし

○防犯ブザー貸与数

平成30年度	平成31年度	令和2年度
1,950人	1,930人	2,000人

○応急手当普及員受講者数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
応急手当普及員受講者数	27人	24人	0人
当該年度 総資格者数	106人	111人	91人

※R2は感染症対策のため、資格の新規取得講習会を実施できず、資格更新者の講習会のみ実施した。

○(独行)日本スポーツ振興センターからの災害共済給付

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
給付件数	1,954件	1,900件	1,469件
給付金額	13,758,627円	12,193,400円	3,589,966円
給付金額 1件平均額	7,041円	6,417円	6,528円

46 通学路安全対策事業…学校保健課

【事業の内容】

登下校中の児童の安全を図るため、グリーンベルトの設置や外側線の表示等の通学路改善工事を実施します。

○工事概要

平成30年度	平成31年度	令和2年度
・東小(平塚地内) グリーンベルト ・東小(上尾村地内) グリーンベルト ・今泉小 グリーンベルト	・中央小 グリーンベルト ・大谷小(正門前) グリーンベルト ・芝川小 グリーンベルト	・大谷小(市道1029号線) グリーンベルト ・上尾中(市道50221号線) グリーンベルト

【決算額】

平成30年度 2,257千円、平成31年度 1,552千円、令和2年度 1,023千円

47 学校安全パトロール事業…学校保健課

【事業の内容】

児童生徒及び地域の防犯に資するため、学校・PTA及び地域が連携し、中学校区を単位として青色回転灯付パトロールカーにより巡回します

【決算額】

平成30年度 4,838千円、平成31年度 4,841千円、令和2年度 4,644千円

【参考指標】

○学校安全パトロールカー 運行実績

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
1台月平均パトロール回数	14.2回	12.2回	7.6回
1台1回平均距離	16.4km	16.8km	15.6km
1台1回平均運行時間	1時間07分	1時間06分	1時間00分

○登下校時の交通事故件数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
児童生徒交通事故件数	23件	20件	25件
うち登下校時の件数	6件	7件	3件

48 通学区見直し区域登下校サポート事業…学務課**【事業の内容】**

学校規模の適正化や登下校時の児童の安全確保を主な目的で、通学区域を見直した区域（※）において、通学班編制が整わない箇所の低学年が登下校する際に見守りサポートを行うなど安全確保を図ります。

- （※）①浅間台・小泉地区（西小学区域）……………下校時2人
 ②地頭方・壺丁目・壺丁目地下道（平方東小学区域）下校時2人
 ③大谷地区（鴨川小・今泉小学区域）……………登校時4人・下校時4人

【決算額】

平成30年度 3,662千円、平成31年度 3,473千円、令和2年度 169千円(別途「会計年度任用職員」に係る費目を支出)

49 入学準備金・奨学金貸付事業…教育総務課**【事業の内容】**

高等学校、大学等への進学の見込みを有する者で経済的な理由により修学困難な者に入学準備金又は奨学金の貸付をし、進学の実現を支援を行います。

令和2年度においては、新規と継続で9人に、合計で338万円の貸付を行いました。

【決算額】

平成30年度 7,061千円、平成31年度 5,942千円、令和2年度 3,382千円

【参考指標】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
貸付者数	19人	16人	9人
貸付金額	706万円	594万円	338万円

50 小中学校就学援助費補助事業…学務課**【事業の内容】**

児童生徒の就学に係る経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図ることを目的として、経済的理由により就学困難と認められる市立小中学校在籍児童生徒等の保護者に対し、就学に必要な費用（学用品費、修学旅行費、学校給食費等）を支給する。

【事業の対象】

対象者 就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者

対象となる児童生徒（令和2年度 児童 1,045人、生徒 663人 計1,708人）

（人数は準要保護児童生徒、要保護児童生徒及び入学前支給児童生徒を含む。）

【決算額】

平成30年度 60,918千円、平成31年度 68,683千円、令和2年度 47,997千円

【参考指標】

○準要保護児童生徒認定者数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
小学校	1,093人	1,007人	977人
中学校	625人	638人	651人
計	1,718人	1,645人	1,628人

51 要保護児童生徒医療費援助事業…学校保健課**【事業の内容】**

経済的な理由により就学困難な市内の小・中学校に在籍している学齢児童・生徒の保護者に対し、学校病についての医療費を援助します。

【事業の対象】

要保護児童生徒数 106人（R2.5.1現在）＜H31同時期 100人、H30同時期 97人＞

【決算額】

平成30年度 79千円、平成31年度 44千円、令和2年度 37千円

【参考指標】

○医療券交付件数

平成30年度	平成31年度	令和2年度
21件	19件	10件

52 準要保護児童生徒給食費援助事業…学校保健課**【事業の内容】**

教育委員会が要保護に準じて生活に困窮していると認めた、市内の小・中学校に在籍している学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費の援助を行います。

【決算額】

平成30年度 83,033千円、平成31年度 73,254千円、令和2年度 67,161千円

【参考指標】

○支給対象数

平成30年度	平成31年度	令和2年度
1,704人	1,622人	1,628人

53 元気な学校をつくる地域連携推進事業…指導課**【事業の内容】**

地域の方々が児童・生徒の活動に関わる取り組みの機会を増やし、学校に協力いただくとともに、深く学校を理解いただき、地域で子供を育てるという意識を高めます。また、学校応

援団員の専門的な知識やすぐれた技術など、地域の教育力を学校教育に積極的に活用し、より効果的な学習活動を推進します。また、学校が積極的に家庭や地域社会の教育に関わることにより、学校の活性化を図るとともに、家庭や地域社会の教育力の向上を目指します。学校・家庭・地域社会が一体となって子供の育成に取り組むとともに、地域の学校応援団やそのコーディネーターを介して、学校に対しての学習支援や環境整備、児童・生徒の安全確保や事故防止の支援などを行います。

【事業の対象】

上尾市立小・中学校 全33校

【決算額】

平成30年度 402千円、平成31年度 398千円、令和2年度 398千円

【参考指標】

○各学校の学校応援団の状況

指 標 名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
登録者数	5,182人	5,103人	4,628人
延べ活動回数	13,046回	11,302回	4,694回

54 放課後子供教室運営事業…生涯学習課

【事業の内容】

地域の大人たちの参画を得て、体験活動、郷土学習、囲碁、料理、季節の行事など安心・安全に様々な学習や体験活動の取り組みを実施することにより、大人や子供同士の交流を育み、地域社会の中で生涯学習づくりを推進する、上尾市放課後子供教室を平成31年度より実施しました。

【事業の対象】

大石公民館放課後子供教室 大石小学校児童 (9人)
原市公民館放課後子供教室 原市小学校児童 (25人)

【決算額】

平成30年度 0円、平成31年度 7,991千円、令和2年度 1,306千円

55 家庭教育推進事業…生涯学習課

【事業の内容】

家庭教育の重要性を理解し、家庭教育の充実を図るため、市PTA連合会に関する事業を委託するほか、共催で講演会を開催していますが、令和2年度は新型コロナウイルス流行拡大防止のため動画配信で行いました。また、家庭教育に関する講座を行う市内幼稚園等の保護者会を支援しました。

新たに、平成31年度は未就学児童を持つ保護者を対象に「小1スタート家庭教育講演会」を実施しましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止しました。

【決算額】

平成30年度 488千円 平成31年度 396千円 令和2年度 316千円

【参考指標】

○家庭教育講座

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
家庭教育講座 参加者数(延べ)	1,071	794	192
補助対象園数	6園/22園	6園/22園	4園/22園

○PTA連合会 講演会

年度	参加者数	講演内容・講師
平成30年度	573	「親バカ」のススメ～子どもの才能を引き出す法則とは～ 講師：辻井 いつ子（ピアニスト辻井 伸行氏の母）
平成31年度		新型コロナウイルス流行拡大防止のため中止
令和2年度		動画配信「転がる夢、今の私」～夢破れてもよい、努力することが大事～ 講師：村山 正宣

○小1スタート家庭教育講演会

年度	参加者数	講演内容・講師
平成31年度	18	「小学校入学を控えた子供を持つ保護者が知っていききたいこと」 講師：首藤 敏元（埼玉大学教育学部教授）
令和2年度		新型コロナウイルス流行拡大防止のため中止

56 生涯学習指導者活動推進事業…生涯学習課

【事業の内容】

様々な経験・技術を持つ指導者（公的あるいは民間資格取得者、熟練した現役あるいは退職者など）で希望する人を「上尾市まなびすと指導者バンク」に登録し（登録者実人数99人令和2年度末）、その情報を指導者情報誌やホームページで指導者を必要としている人に提供しました。

「上尾市まなびすと指導者バンク」に登録している有志の人によって構成されている「上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議」の活動のうち、「上尾市まなびすと市民講座」、「ちょっとだけ体験ひろば」を市が支援しています。

また、「ボランティア指導者養成講座」や「まなびすと登録者研修」を実施することにより、講師の養成や講師の資質の向上を図っています。（令和2年度は新型コロナウイルス流行拡大防止のため中止）

その他、公民館や小学校特別開放教室を拠点に活動を行っている生涯学習サークル・グループの情報をまとめ、情報誌やホームページで市民に情報の提供を行っています。

【決算額】

平成30年度 347千円、平成31年度 300千円、令和2年度 78千円

【参考指標】

○令和2年度「上尾市まなびすと市民講座」の講座数・受講者数

会 場	講座数	受講者数
上尾市文化センター	13講座	157人
合 計	13講座	157人

57 公民館講座事業…生涯学習課**【事業の内容】**

市民の学習活動のきっかけとなるような多種多様な学習機会の提供や、市民が地域社会に興味・関心を持つきっかけ作りの支援として、公共の課題に関する学習機会の提供を行います。

また、土曜日の教育支援事業として、次世代を担う子供たちに向けて、知的好奇心を刺激するような学習機会の提供を行いました。

【決算額】

平成30年度 3,330千円、平成31年度 2,833千円、令和2年度 2,213千円

【参考指標】

○公民館講座実施事業（土曜日の教育支援事業を含む。）

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業数	135事業	122事業	74事業
参加延べ人数	8,286人	7,128人	2,116人

○うち、土曜日の教育支援事業（平成28年度から実施）

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業数	24事業	23事業	10事業
参加延べ人数	708人	474人	178人

58 大学等との連携による生涯学習推進事業…生涯学習課**【事業の内容】**

大学等の教育機関や民間企業と連携を図り、それぞれの特色のある技術や人材を生かし、魅力ある新しい学習機会を提供します。

○子ども大学あげお・いな・おけがわ

上尾市、伊奈町、桶川市、聖学院大学、日本薬科大学で実行委員会を作り、2市1町の小学5・6年生（※）を対象に実施する。令和2年度は中止。

○あげお子ども大学

平成31年度は、埼玉県地方卸売市場上尾市場、埼玉大学、聖学院大学と協働で、市内の小学5・6年生（※）を対象に実施する。令和2年度は中止。

○高齢者向けインターネット体験教室

UDトラックス株式会社と共催で、市内在住の60歳以上のパソコン初心者（※）を対象にタブレット講座をする。令和2年度の会場開催は中止。

○聖学院大学公開講座
上尾市、さいたま市、聖学院大学の共催。令和2年度は中止。

【決算額】

平成30年度 231千円、平成31年度 207千円、令和2年度 0千円

59 成人式事業…生涯学習課

【事業の内容】

市では、新成人の限りない前途を祝福し、20歳を迎える若者が社会人としての自覚を高められるよう、成人の日に近い日曜日に「成人式」を開催しています。また、11月1日の住民票の情報を基に対象者を抽出し招待状を発送します。

成人式を機会に、ふるさと「上尾」の意識を高め、社会人・市民としての自覚を促すことにより、今後のよりよいまちづくりに有効と考えます。新成人が成人式の実行委員会を組織し、企画・運営に参加しています。

令和2年度は、令和3年1月10日（日）に、上尾市文化センターにおいて無観客、オンライン開催しました。また、市内6公民館に撮影スポットを設置。

【決算額】

平成30年度 1,149千円、平成31年度 1,177千円、令和2年度 1,250千円

【参考指標】

○成人式開催状況

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
対象者	2,317人	2,417人	2,500人
出席者	1,674人	1,716人	1,586人
出席率	72.2%	70.9%	63.9%

※令和2年度の出席者は、オンライン配信の最大視聴者数、撮影スポット来場者数の合計人数。

60 学校施設開放（生涯学習）事業…生涯学習課

【事業の内容】

例年、市内の小学校（平方東・芝川・富士見）の特別教室を学校教育に支障の生じない範囲において、学習活動の拠点として開放しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、開放を停止しました。

【事業の対象】

市内で活動する生涯学習団体

【決算額】

平成30年度 3,054千円、平成31年度 2,935千円、令和2年度 97千円

【参考指標】

○主要事業の実施状況

指標名	平成30年度	平成31年度	令和2年度
利用団体登録数	116団体	114団体	100団体
利用件数	1,323件	1,199件	0件

※利用団体登録数は、年度中に新規申請。期限切れとなった団体を含む総数

61 人権教育推進事業（生涯学習課所管分）…生涯学習課

【事業の内容】

上尾市人権教育推進協議会を開催し、市内小中学校の児童・生徒を対象に人権標語コンクールを実施しました。また、各種協議会や団体等が開催する研修会、会議等へ参加しました。

【事業の対象】

市内小中学校の児童・生徒

【決算額】

平成30年度 929千円、平成31年度 894千円、令和2年度 673千円

【参考指標】

○人権標語作品応募点数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
応募点数	16,765点	16,282点	15,975点

62 人権教育集会所運営事業…生涯学習課

【事業の内容】

原市集会所・畔吉集会所において、集会所利用者や地域の人々を対象に、集会所講座・教室や人権研修（集会所の設立目的についての説明・人権啓発DVDの視聴）などを実施しました。

【決算額】

平成30年度 1,074千円、平成31年度 1,064千円、令和2年度 511千円

【参考指標】

○人権教育集会所利用者数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
利用者数	23,182人	21,462人	7,570人

○人権教育集会所主催講座・教室参加者数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
参加者数	934人	735人	331人
事業数	45事業	43事業	20事業

○人権問題指導者研修会参加者数

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
参加者数	467人	458人	89人

63 図書館運営事業…図書館

多様化・専門化する市民の資料要求に応えるため、図書館システムによる蔵書や利用者管理を行うとともに、本館・分館（室）の運営業務（カウンター業務）などを委託し効率的・効果的な図書館サービスを提供しています。

【事業の内容】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
開館日数	302日	268日	258日
利用者数	399,264人	363,272人	293,452人
利用登録者数	129,104人	64,855人	60,246人

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から4月1日から6月1日まで臨時休館（但し、5月26日から31日まで予約済資料の受渡を実施）となった影響から、開館日数258日（前年度268日、3.7%減）、利用者数293,452人（前年度363,272人、19.2%減）、利用登録者数60,246人（前年度64,855人、7.1%減）でした。また、「第3次上尾市図書館サービス計画（案）」を作成し、4回にわたる図書館協議会の審議とパブリックコメントを経て、令和3年3月に計画策定を完了しました。

【事業の対象】

利用者、図書館協議会、公立図書館、受託事業者

【決算額】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
決算額	153,777千円	168,252千円	190,994千円

【参考指標】

全市民に占める上尾市民の登録者の比率

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
市内在住者登録率	52.2%	26.1%	24.3%

※利用者数の数値は、平成31年度から調査方法を変更し、過去5年間の利用実績がある者を対象としているため、数値に連続性はありません。

64 図書館施設管理事業…図書館

市内図書館サービス網の核である本館と地域の窓口である分館（室）について、市民が安全かつ快適に利用できるよう適切な設備点検の実施や、施設・設備の改修等の維持管理を行っています。

【事業の内容】

令和2年度は、図書館本館1階ラウンジのレイアウト変更及びソファ貼替、大石分館LED照明増設などの環境整備を実施しました。また、上平広場は、予約件数237件（前年度143件、39.7%増）でした。

【事業の対象】

図書館施設・設備、利用者

【決算額】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
決算額	35,700千円	77,492千円	37,451千円

【参考指標】

各館の老朽化率（築年数／目標耐用年数×100）：基準年2020年

	本館	駅前	大石	瓦葺	平方	たちばな	上平	原市	大谷
老朽化率	65%	55%	28%	62%	77%	25%	58%	55%	48%

65 図書館資料整備事業…図書館

市民の生涯学習を支え、知る自由を保障する施設として、必要とされる図書館資料や情報を収集・整理し、提供します。

【事業の内容】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
蔵書数	566,881冊	568,256冊	566,679冊
利用者数	399,264人	363,272人	293,452人
貸出資料点数	1,220,545点	1,098,039点	892,107点

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から4月1日から6月1日まで臨時休館（但し、5月26日から31日まで予約済資料の受渡を実施）となった影響から、貸出利用点数は減少しましたが、蔵書数は前年度と同水準を維持しました。

【事業の対象】

市内在住、在勤、在学者及び相互利用協定を締結している市・町（さいたま市、桶川市、蓮田市、伊奈町）の居住者

【決算額】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
決算額	34,382千円	34,609千円	34,889千円

【参考指標】

上尾市の人口1人当たりの数値／県平均値

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
資料点数／県平均（点）	2.48／3.18	2.51／3.19	2.50／3.20
貸出冊数／県平均（冊）	5.09／5.26	4.55／4.95	3.92／3.74

66 子どもの読書活動支援センター運営事業…図書館

あげお子ども読書プランに基づき、家庭・地域・学校と図書館の連携を図り、子供の読書活動を推進します。また、子どもの読書に関する情報収集・提供、講師派遣、講演会、講座の開催、読書ボランティアの育成、子供向け読書イベントの開催・学校支援などを行います。

【事業の内容】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
出張おはなし会・ 子供向け読書イベント	54回	37回	12回
読書ボランティア養成 講座	4回	3回	9回
あっぴいぶつくる本	小学校 22 か所 中学校 11 か所 平方幼稚園 1 か所 市立保育所 15 か所 計49か所	小学校 22 か所 中学校 11 か所 平方幼稚園 1 か所 市立保育所 15 か所 計49か所	小学校 22 か所 中学校 11 か所 平方幼稚園 1 か所 市立保育所 15 か所 計49か所

家庭・地域に対する支援として、出張おはなし会・子供向け読書イベントの開催のほか、地域の読書普及活動の担い手育成を目的として読み聞かせボランティア養成講座を行いました。また、学校に対する支援として、「あっぴいぶつくる本」の巡回貸出により幅広いジャンルの本に親しむ機会を整えたほか、学校図書館支援員に対する学校図書館の配架や本の選定指導や、学校図書館でのブックトーク、絵本の読み聞かせなどの実践について支援を行いました。さらに、「第3次上尾市子どもの読書活動推進計画（案）」を作成し、4回にわたる図書館協議会の審議とパブリックコメントを経て、令和3年3月に計画策定を完了しました。

【事業の対象】

幼児、児童とその保護者、ボランティア団体、学校図書館支援員など

【決算額】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
決算額	1,668千円	1,674千円	1,059千円

【参考指標】

年齢別貸出数の推移

区分（才）	平成30年度	平成31年度	令和2年度
0～ 6	22,708点	22,360点	17,688点
7～12	123,495点	111,633点	80,838点
13～15	11,797点	9,463点	7,773点
16～19	9,803点	7,697点	7,800点

67 ブックスタート事業…図書館

赤ちゃんと保護者が絵本を通してゆっくりと向き合い、心触れ合うひとときを過ごすきっかけづくりとして、読み聞かせの実施と絵本の配布を行います。

【事業の内容】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
配布人数	1,481人	1,374人	1,521人
対象者	1,512人	1,410人	1,542人

対象1,542人のうち1,521人に絵本2冊を配布し、配布率は98.6%でした。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、読み聞かせは行っていません。

【事業の対象】

4か月児健康診査対象者

【決算額】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
決算額	2,625千円	2,828千円	2,788千円

【参考指標】

絵本の配布率

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
配布率(※)	97.9%	97.4%	98.6%

※配布人数／対象者×100

68 セカンドブックスタート事業…図書館

市内小学校1年生を対象に図書カード入れが付いている「読書パスポート」を配布し、家庭・学校・地域・図書館が連携して、読書好きな子供たちを育成します。

【事業の内容】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
配布人数	1,825人	1,746人	1,832人

図書館の使い方、おすすめの本及びおはなし会の紹介と読書記録の機能を兼ね備えた「読書パスポート」を、市内小学校1年生を対象に配布し、児童の読書意欲の向上を図りました。

【事業の対象】

市内小学校1年生

【決算額】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
決算額	259千円	2,261千円	2,114千円

69 文化芸術振興事業…生涯学習課

【事業の内容】

「文化の薫るまち上尾」を目指し、市民一人一人が心豊かに過ごせるよう、自ら進んで文化活動ができ、その成果を発表する機会及び市民への芸術鑑賞の機会を提供します。

文化芸術振興事業では、市民の文化・芸術活動の展開や活動団体の育成を支援しており、毎年開催している「上尾市文化芸術祭」では、文化団体連合会加盟団体間の交流を図りつつ、日

頃の研鑽の成果を発表する機会を提供しています。また、多くの市民が広く文化・芸術に親しむことができるよう、行政と民間、文化団体等との連携を図り、市民が文化・芸術に触れる機会を提供しています。

令和2年度は、文化団体連合会に対し、上尾市社会教育団体補助金を交付しました。また、上尾市文化芸術振興基金の管理を行いました。

文化団体連合会加盟団体の自主的な活動が活性化するよう、後進の育成や発表会などの支援を行いました。

【参考指標】

○市文化振興事業における来場者アンケート調査結果

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
芸術を享受できていると感じている市民の割合	約83%	約91%	調査中止

70 美術展覧会事業…生涯学習課

【事業の内容】

広く市民の美術活動の普及を図り、豊かな人間性を養い、市民文化の向上に寄与することを目的として、上尾市コミュニティセンターと上尾市民ギャラリーを会場として上尾市美術展覧会を開催しています。

【決算額】

平成30年度 1,415千円 平成31年度 1,413千円 令和2年度 39千円

【参考指標】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
出品数	485点	455点	中止
来場者数	2,199人	1,688人	

71 市民音楽祭事業…生涯学習課

【事業の内容】

地域芸術文化の振興に寄与することを目的とする。合唱祭（会場：上尾市文化センター）、邦楽祭（会場：上尾市コミュニティセンター）、吹奏楽・器楽祭（会場：上尾市文化センター）の3部門で開催し、実行委員会形式により実施することで参加団体間の交流を図りながら、市民による音楽活動団体に発表の場を提供し、広く音楽活動の普及を図っています。

【決算額】

平成30年度 663千円 平成31年度 684千円 令和2年度 0千円

【参考指標】

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
合唱祭	参加団体	27団体	27団体	中止
	入場者数	1,371人	1,310人	
邦楽祭	参加団体	13団体	14団体	
	入場者数	334人	446人	
吹奏楽・器楽祭	参加団体	11団体	10団体	
	入場者数	976人	741人	
合計	参加団体	51団体	51団体	

	入場者数	2,681人	2,497人	
--	------	--------	--------	--

72 文化財調査・保存事業…生涯学習課

【事業の内容】

市文化財保護条例に基づき、市内に所在する文化財のうち重要なものを市指定文化財等として指定し、その保存及び活用を図っている。また、これらの文化財の管理や修理のための補助金と維持のための交付金を交付している。

令和2年度は、「八枝神社の境内ケヤキ・エノキ群伐採・剪定事業」「小敷谷の祭りばやし櫓新調事業」「本町の祭りばやし太鼓修繕事業」の3件の文化財保存等補助事業を行いました。

【決算額】

平成30年度 1,344千円 平成31年度 1,485千円 令和2年度 2,474千円

73 埋蔵文化財調査事業…生涯学習課

【事業の内容】

文化財保護法に基づき、埋蔵文化財を保護するため、範囲確認や記録保存の調査を実施します。埋蔵文化財包蔵地で土木工事等の計画がある場合、先立って保存すべき遺構・遺物の有無と、その範囲を確認するために試掘調査を実施する必要があります。

調査は文化財保護法により市町村教育委員会が実施するものとされており、埋蔵文化財発掘の届出を受理し、保存すべき埋蔵文化財の有無を試掘調査により確認して埼玉県教育委員会に進達します。また、保存すべき埋蔵文化財が確認された場合は、記録保存するために発掘調査を実施し、調査報告書を刊行します。

【参考指標】

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
試掘調査	41件	38件	32件
発掘調査	0件	3件	0件
遺物整理	1件	1件	4件
調査報告書刊行	1件	1件	3件

【決算額】

平成30年度 2,720千円 平成31年度 5,189千円 令和2年度 3,237千円

74 文化財保護啓発事業…生涯学習課

【事業の内容】

文化財保護の啓発のため「あげお歴史セミナー」及び「上尾の文化財展」などを実施します。

令和2年度においては新型コロナウイルスの影響により、一部事業を中止した。

●あげお歴史セミナー

第1回（例年6月かがやキッズDAY実施）

※かがやキッズDAYが授業日となったため中止

第2回（例年11月実施）※中止

第3回（例年2月実施）※中止

●上尾の文化財展

・「尾山台遺跡と周辺の遺跡展」（例年8月実施）※中止

・「第9回 上尾の昔-あそび・くらし展」（10/3～11）

会場：自然学習館 来場者：340人

- 出前講座など(3件)

【決算額】

平成30年度 857千円 平成31年度 896千円 令和2年 877千円

75 「上尾の摘田・畑作用具」資料調査整備事業…生涯学習課

【事業の内容】

平成28年3月2日に国の有形民俗文化財に登録された「上尾の摘田・畑作用具」について、実測図の作成や用具に関する調査を行い、その成果をもって国の重要有形民俗文化財の指定を目指す「上尾の摘田・畑作用具」資料調査整備事業を実施し、平成31年度には、「資料調査整備事業報告書」を刊行しました。

令和2年度は3か年の事業実施の結果を資料台帳としてまとめ文化庁へ提出するなど、調査事業の成果報告を行いました。その結果、令和3年3月11日付で国の重要有形民俗文化財に指定され、上尾市初の国指定文化財となりました。

【決算額】

平成30年度 4,654千円 平成31年度 5,668千円 令和2年度 376千円

76 歴史資料調査事業…生涯学習課

【事業の内容】

市史編さん事業で収集を行った歴史資料について、保存や利用のために、分類整理した目録の作成を行い、閲覧が可能な状態にする。

令和2年度においては、「旧大谷農業協同組合文書目録」第5巻を刊行した。

【決算額】

平成30年度 1,446千円 平成31年度 1,368千円 令和2年度 2,146千円

77 スポーツ大会・教室等開催事業…スポーツ振興課

【事業の内容】

市民への生涯スポーツ・レクリエーションの普及、振興を図るため、各種大会及び教室等の事業を提供します。事業を通じて、市民の健康づくりや体力増進を推進し、活力に満ちた生活の形成に寄与することを目的とします。

【決算額】

平成30年度 18,451千円 平成31年度 18,494千円 令和2年度 7,675千円

【参考指標】

○スポーツ・レクリエーション事業参加者数

平成30年度	平成31年度	令和2年度
19,739人	10,780人	10人

78 全国高等学校総合体育大会開催事業…スポーツ振興課

【事業の内容】

上尾市内の県立武道館を会場として、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）少林寺拳法競技の開催が令和2年8月19日（水）から8月21日（金）まで予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。

【決算額】

平成30年度 185千円 平成31年度 3,809千円 令和2年度 0千円

79 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業…スポーツ振興課**【事業の内容】**

令和2年に開催を予定していた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により1年間の開催延期となりました。本市は、オーストラリア柔道チームのホストタウン、事前キャンプ地として決定しています。また、オリンピック聖火リレーのルートにもなっていることから令和3年度の開催に向けて、最大限の協力を行うとともにシティセールスの場として本市の魅力をアピールします。

【決算額】

平成30年度 0円 平成31年度 1,080千円 令和2年度 169千円

80 学校施設開放（スポーツ振興）事業…スポーツ振興課**【事業の内容】**

市内在住、在勤、在学者に対し、身近な施設である学校施設（校庭・体育館等）を開放することにより、スポーツ・レクリエーションの振興を図ります。学校施設開放の利用の適正化や、使用しやすい社会体育施設となるよう老朽化した施設の修繕及び備品の交換・補充などを行い、老朽化した社会体育トイレの洋式化を含む改修工事を進めています。また、学校施設開放運営委員会へ交付金を配分しています。

【決算額】

平成30年度 14,200千円 平成31年度 15,875千円 令和2年度 18,348千円

【参考指標】

○学校施設開放の利用者数

平成30年度	平成31年度	令和2年度
365,803人	346,207人	155,528人

81 スポーツ活動推進事業…スポーツ振興課**【事業の内容】**

スポーツ・レクリエーション活動が安全で楽しく行われるためには、地域におけるスポーツ指導者が不可欠であり、その育成と資質向上が重要となります。そのため、地域スポーツの推進を担うスポーツ推進委員等の研修や講習会を実施し、市民への生涯スポーツ・レクリエーションの普及、振興を目的としたスポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援し、スポーツ活動の推進を図ります。

【決算額】

平成30年度 4,552千円 平成31年度 5,191千円 令和2年度 943千円